

八女茶で健康 第12回 深蒸し茶・普通蒸し茶の特徴

最近、テレビでお茶の話題が多くなっています。深蒸し茶や普通蒸し茶の話題も出てきますのでその特徴をお話します。

深蒸し茶は、荒茶加工の最初の工程で茶葉を蒸気で蒸すときに強く蒸したお茶のことです。近隣のお茶屋さんで購入できる八女茶では静岡の一部にあるような極端な深蒸し茶は少なく、写真の上が深蒸し茶で、下が普通蒸し茶として扱われている事が多いと思います。



深蒸し



普通蒸し

普通蒸しは、蒸気で蒸す工程時間が45秒～60秒ですが深蒸しは90秒から120秒の時間をかけます。お茶の成分は、本来、少し黄色みの水色ですが、蒸し時間を長くすることによって深蒸しのお茶は、細胞が壊れて茶葉部分も一緒に出るため、濃くなるものが多いです。

香味については、普通蒸しのお茶は、お茶本来の香りと甘味、渋味を感じるものが多いのですが、深蒸しのお茶の香味はマイルドになる傾向があります。

アミノ酸やカテキンなどの成分の総量自体はあまり変化しませんが、お湯の温度や時間などの淹れ方でずいぶん変化します。

とてもおもしろい発見があるかもしれません。専門の知識のあるお茶屋さんで購入する場合は、自分の好みを言って相談すると家で美味しく飲めると思います。

福岡県茶生産団体連合会事務局長 仁田原 寿一

健康よもやま話 19



姫野病院：松浦 緑郎 (健康管理士一般指導員)

●膀胱炎

女性に多くて男性に少ない病気の一つに、膀胱炎があります。統計によると、女性の膀胱炎患者は男性のその八から九倍に達し、「生涯のうち膀胱炎にかからない女性はいない」と言われるほどです。

膀胱炎が女性に多いのは、膀胱から尿道口までの距離が男性の1/3～1/4と短く、しかも直線的であるために細菌が小水の出口（外尿道口）から膀胱に侵入しやすいからです。さらにいま一つ問題なのは、外尿道口が膣の一部に開いた形になっていて両者は非常に接近していること、尚かつ、後ろには肛門もあり、この距離も男性に比べるとはるかに短い、このような解剖学的な特徴も女性が膀胱炎にかかるリスクを一層高めています。

膀胱炎にかかると、膀胱の内側の粘膜が赤く腫れて炎症を起こすと同時に、膀胱を取り巻く神経も異常な刺激を受けるようになります。このため排尿痛があり、小水が濁ってきて、しきりにトイレに行きたくなります。この「頻尿」・「排尿痛」・「尿の濁り」が急性膀胱炎の三大特徴です。その他、微熱が出たり、下腹部の不快感を感じることもあります。また何度トイレに行っても、すっきりと出しきった感じがせず、残尿感が残ることもあります。

急性膀胱炎は炎症を抑える薬を飲み、水分を多めに摂るだけで、大体四、五日で治まるものですが、少し症状が軽くなったからといって薬を止め、完全に治さずに放置しておく、いったんは治ったように見えたまま慢性に移行することもあります。慢性化した膀胱炎は過労やストレスなどで体力が弱ったときに再発することがあるので、急性のときにきちんと治しておくことが大切です。

いずれにせよ、女性にとって膀胱炎はある意味で宿命ともいえるのですが、比較的治りやすい病気でもあります。かかったからといって必要以上に恐れることはありませんが、といて軽く見過ごしていると病気を体の中に潜ませることになり、あまり感心しません。「たかが膀胱炎、されど膀胱炎」というわけです。



シネマ今昔物語 ④ 「シン・ゴジラ」の巻

7月29日から「シン・ゴジラ」が公開されます。前作から、何と十二年ぶりの和製ゴジラ映画になります。監督は庵野秀明で「エヴァンゲリオン」で知られるアニメ作家です。しかし、かつて、大阪芸大に通っていたころは、自主映画で素顔でウルトラマンを演じていた筋金入りの特撮マニアでした。



ゴジラシリーズは昭和29年に始まり、生みの親は本多猪四郎監督と特技監督の円谷英二でした。そこから、モスラやキングギドラなどの名怪獣が生まれ、昭和の子供たちを大いに喜ばせましたが、オイルショックの頃には製作費の高騰などで中断し、平成の世になって、今度は大森一樹監督らによって復活しました。それ以降、しばらくは平成シリーズとして作られましたが、国産ゴジラは2004年の「ゴジラファイナルウォーズ」を最後に制作されていませんでした。その間、アメリカ製ゴジラなども公開され、なかなか良い出来ではありましたが、日本人としては今一つの感はありました。

それで、今回の新作ですが、画期的な変化は着ぐるみを採用していないことです。新作のゴジラはCGのみで作られています。ゴジラ役者としては、中島春雄、薩摩剣八郎などの名手がいましたが、CGの進歩が伝統の名演に勝るのか、大変、興味深いところです。また、特撮マニアの庵野監督は、ファンを唸らせる秘策を用意しているはずですから、きっと、見たこともないゴジラが登場するでしょう。楽しみですね。(R.I)

A ゴジラ展ー大怪獣、創造の軌跡あしあと

観覧料 一般1,400円・高大生800円・小学生500円 前売りは各200円割引。

B 平和の願いアン・サリー アコースティックライブ

日時 8月6日(土) 開演14時(開場13時15分)

会場 おりなす八女ハートホール

入場料(全席指定) 一般 3,000円 友の会 2,500円

C 親子で楽しむアン・サリーハートフルファミリーコンサート

日時 8月7日(日) 開演13時(開場12:15分)

会場 おりなす八女ハートホール

入場料(全席指定) 一般 2,500円 友の会 2,000円

D THE GREAT AMAZON 大アマゾン展

会期 6月25日(土)～9月4日(日)

会場 福岡市博物館 福岡市早良区百道浜

かつてこの地に生息していた魚類、昆虫や植物の化石から現世の巨大アマゾンやアルマジロ、ミユニナマケモノの剥製、先住民の頭飾り、干し首など約400点の貴重な資料を展示します。

読者プレゼント

A:ペア5組(10名) B:ペア4組(8名) C:ペア3組(6名) D:ペア2組(4名) E:ペア1組(2名)

住所、氏名、イベント名、兄弟へハガキで応募下さい。7月7日締め切り、希望者多数の時は抽選によります。

アマゾン空撮

日時 8月6日(土) 開演14時(開場13時15分)

会場 おりなす八女ハートホール

入場料(全席指定) 一般 3,000円 友の会 2,500円

上陽町陽泉俳句会

この地にも余花の一輪あらまほし 吉泉守峰
 足るを知り老も愉しや若葉風 倉ノ下和代
 ふたたびの逢瀬阻むか余花の雨 城後正子
 山里は戸に一樹柿若葉 荒川ミヤ子
 夫と行く漱石句碑や風薫る 大坪延子
 四阿の屋根にこぼるる藤の花 中村境子

八女紫苑句会

芳香の夫手折り来し忍冬 中川原篤子
 河骨や星きらめくかに神の池 松延みさと
 夏草に背を押されたる庭仕事 松崎伸子
 花樽散華の如ききのふけふ 牛島景子
 初蜚見に行く紅を引き直し 堤多鶴子

筑後俳句

溪谷の水音に昏るる蔓でまり 浅田つぎ子
 雨止みて棚田の畦の塗り替る 井口登美子
 林道を行き止めにする蛇一字 猪田時恵
 今日も洗ふ真白き皿や春惜しむ 有働国子
 春惜しむ酢蔵で聞くやコンサート

道の駅たちばな ふるさとお中元

「ぶどうやなしなどの果物もたくさん出ております。」
 「お好みの詰め合わせもできますので詳しくはスタッフまで」

フルーツお中元セット ¥1,720
 ウィン＆お中元セット ¥1,500
 お中元(2重) ¥2,200～

フルーツお中元セット ¥1,300
 ウィン＆お中元セット ¥2,200
 お中元(3重) ¥3,300

お中元(4重) ¥2,200
 ウィン＆お中元セット ¥2,860
 お中元(5重) ¥3,500

道の駅 たちばな 立花町下辺春園道3号線沿 立花 TEL 0943-37-1711

クラッシー文芸

■睦会

生涯をどう閉じやうか緑の日 堤呼秋
 野苺採り靴はなぞへに滑り出す 松尾貞義
 しつとりとぬれる新芽の庭の木々 山口弘子
 あんばいも色艶もよき豆ごはん 大坪栄子
 母の日や佳き名授けし父母偲ぶ 城戸和子
 宅配便若葉の山を縫ひゆけり 穴見ミキエ
 古里の災禍のあとや若葉寒 伊藤幸子
 雨の日の色鮮やかに緋のつつじ 大田眞紗子
 飲むほどに香りしみ入る新茶かな 松尾美喜

■上陽町陽泉俳句会

この地にも余花の一輪あらまほし 吉泉守峰
 足るを知り老も愉しや若葉風 倉ノ下和代
 ふたたびの逢瀬阻むか余花の雨 城後正子
 山里は戸に一樹柿若葉 荒川ミヤ子
 夫と行く漱石句碑や風薫る 大坪延子
 四阿の屋根にこぼるる藤の花 中村境子

■八女紫苑句会

芳香の夫手折り来し忍冬 中川原篤子
 河骨や星きらめくかに神の池 松延みさと
 夏草に背を押されたる庭仕事 松崎伸子
 花樽散華の如ききのふけふ 牛島景子
 初蜚見に行く紅を引き直し 堤多鶴子

■筑後俳句

溪谷の水音に昏るる蔓でまり 浅田つぎ子
 雨止みて棚田の畦の塗り替る 井口登美子
 林道を行き止めにする蛇一字 猪田時恵
 今日も洗ふ真白き皿や春惜しむ 有働国子
 春惜しむ酢蔵で聞くやコンサート